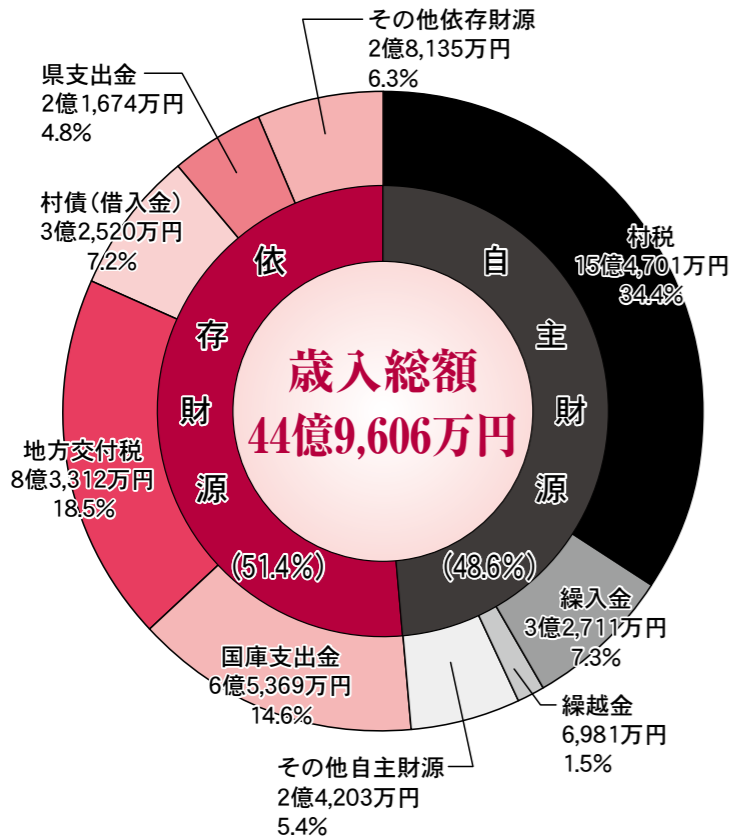


令和元年度
決算認定
賛成9・反対2

村道改良・災害復旧に 翌年度へ繰越 4億6千万円

一般会計歳出
43億1,052万円
(前年度比5.1%減)



衡中北集会所が完成



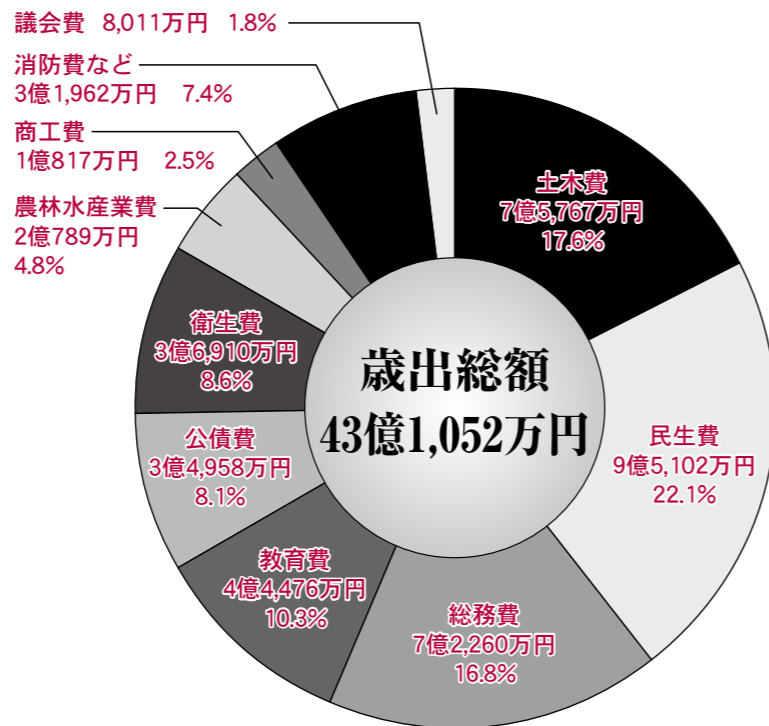
改修された河原住宅3号棟

令和2年第3回定例会は、9月2日から11日までの10日間にわたり開かれました。村長提案案件は、条例制定1件、条例改正3件、令和2年度補正予算6件、報告2件、令和元年度各種会計決算認定7件の全19議案が提出され、全て原案どお

◆ 監査委員審査意見 ◆

改善点・要望点

- ①村税の繰越未納額は6,667万円と前年度より1,461万円減少したが、固定資産税と特別土地保有税等1,558万円の不納欠損処理したことによるもので、今後も適正な債権管理事務に努めること。
- ②村税の収入未済額が増加しており、収納実施計画を策定し公平・公正を原則とし滞納額縮減に努めること。



◎ 翌年度繰越内訳

農林水産業費	2件	1,742万円
土木費	5件	3億1,689万円
災害復旧費	3件	1億3,171万円
合計	10件	4億6,602万円

◎ 各種会計決算

会計別	歳入決算額	歳出決算額
特別会計		
国民健康保険事業	4億8,301万円	4億5,484万円
下水道事業	3億2,465万円	3億1,374万円
介護保険事業	6億4,655万円	6億3,188万円
戸別合併処理浄化槽	3,536万円	3,318万円
後期高齢者医療	5,564万円	5,505万円
水道事業	2億3,247万円	2億3,141万円

り可決しました。議員からは意見書1件が発議され、原案どおり可決されました。一般質問は8名の議員が行いました。13Pから20Pに掲載しております。



図書室に改修されるスペース

撤去される下足箱



活用が決まった旧幼稚園舎

条例制定 旧幼稚園舎の利活用へ 多目的施設の設置条例制定

◎利活用の用途

用途	面積	使用開始
子どもの心のケアハウス	235㎡	令和2.10.1
図書室・読書スペース	168㎡	令和3.4.1
シルバー人材センター	230㎡	令和3.4.1
多目的ホール	274㎡	令和3.4.1
交流スペース	115㎡	令和3.4.1

問 施設の名称が「多目的施設」でよいのか。
答 他の事例からも公の施設の設置規定として問題ない。

主な質疑

施設の名称

施設の管理

問 指定管理を予定しているが、委託業務の内容と委託期間は。
答 指定管理者はシルバー人材センターを予定している。業務内容は多目的ホールと交流室の貸出し、図書室の受付、共用部分の清掃、敷地内の除草作業である。

貸出し時間

問 施設の貸出し時間を朝9時から、夜間18時からとした理由は。
答 指定管理者側職員の出勤と退庁の時間にあわせた。夜間の開錠は巡視員により行う。

使用料

問 村民は無料で、村民が入っている他町団体の使用料はどうするのか。
答 村外団体として扱い使用料を徴収する。

主な質疑

追加工事の概要

問 旧幼稚園舎改修の追加工事の詳細は。
答 玄関下足箱の撤去、内装の補修、空調機の整備、施設全体の鍵の交換に2000万円を追加補正する。

役場庁舎の空調設備

問 庁舎の空調設備故障により、冷房機器はレンタルで対応したが、今後の暖房対策は。
答 暖房器具の購入とレンタルを予定し、200万円を追加補正する。

小中学校通信ネットワーク

問 小中学校情報通信ネットワーク環境整備の事業概要と財源は。
答 インターネット接続に向けた高速通信環境を整備中のため、総額3852万円を追加する。財源として国庫補助金936万円と起債を見込んでいる。

問 オンライン教育を目指すギガスクール構想の進捗状況は。
答 児童生徒家庭のインターネット接続環境アンケート調査を終了し、端末機・タブレットの発注を進めている。

会計別	補正額	予算額
一般会計	1億153万円	52億7,146万円
特別会計		
国民健康保険	117万円	5億273万円
下水道	予算の組替	2億5,725万円
介護保険	1,466万円	6億6,401万円
戸別合併処理浄化槽	505万円	4,475万円
後期高齢	94万円	5,394万円

意見書の提出

◎新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

●意見書の要旨：新型コロナウイルス感染症の影響により、地方財政が厳しい状況になることが予想されることから、国に対し、財源の確保等を求めるもの。

全員協議会

開催日：令和2年7月21日
 内容：新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金について

開催日：令和2年8月17日
 内容：旧幼稚園舎の利活用について
 ・大衡村新キャラクターについて

決算
質疑

お金の 使い道を 厳しくチェック



小川ひろみ委員長

令和元年度各種会計決算審査のため、決算審査特別委員会（委員長 小川ひろみ・副委員長 佐々木春樹）が6日間にわたり開かれました。

特別委員会では課長などに質疑を行い、慎重審議した結果「認定すべき」と決定し、9月11日の本会議で議長に報告しました。

主な質疑

自走草刈機・ウッドチップパー

問 草刈機は貸出しが少ない状況である。河川愛護作業等にも利用できないか。

答 刈高面が高いこともあり利用者は少ない状況である。道路愛護や河川愛護作業にも利用は可能である。

問 ウッドチップパーは修繕が生じているが、貸し出しや返却時の確認が不十分ではないか。

答 利用者立会のうえ、返却を受けているが確認漏れがあった。今後は注意していきたい。



ウッドチップパー（粉碎機）での作業

水道の有収率

問 上水道の年間配水量に対する有効水量の割合が、年々低下し75%になっている理由は。

答 要因としては、配水管の老朽化による漏水によるものが多いと考えられる。

問 配水管の漏水検査を実施して、上水道の更新計画を策定すべきではないか。

答 漏水箇所の調査を行いながら、施設の更新計画に取り組んでいく。

介護保険事業

問 歳入歳出とも前年比5千万円増の理由は。

答 介護認定者が増加しており、介護報酬も年々増加している。

問 今後の保険料は。

答 居宅介護から施設介護に移行してきており、給付費も増加傾向にある。今後十分検討し保険料を決定する。

災害対策

問 ハザードマップの策定作業を進める中、住民に説明されたのか。

答 住民に対しては説明はしていないが、各行政区長に案を検討していただいた。

問 コロナ禍の状況の中、避難の仕方や避難所での規制が求められているが、村での対応は。

答 これまでと違って避難所の人数が限られてくる。第2次避難所として学校や体育館などを指定している。



避難所用ダンボールベッド

農地中間管理機構返還金

問 県機構への返還金が収入未済額70万円となっている理由は。

答 県機構へ農地を貸付けし、協力金として70万円を受領した農家が、その後農地を売却したため全額返還義務が生じたもの。

問 返還金は村で立替えて県機構へ支払っているが、当該農家からはどのように70万円を回収するのか。

答 村からは返還金を期限まで納付するよう通知をしていたが未納となった。今後も納入督促をしていく。

企業誘致

問 企業誘致活動での企業訪問の状況は。

答 首都圏や東海地方を重点に52社の企業を訪問している。

問 雇用促進奨励金の実績は。

答 元年度に1社3名の地元雇用があり奨励金を交付した。

道路愛護・河川愛護

問 村道や河川の草刈り作業は各地区にお願いしているが、高齢者が多くなり限界になっている。

答 村で直接作業をするべきではないか。

問 各地区の困難な現状は認識している。

答 業者委託で実施している箇所もあるが、各地区には協力できる範囲内での愛護作業を今後もお願いしたい。



善川の河川愛護作業（衝中）



修繕された中学校テニスコート

中学校テニスコート

問 テニスコート修繕費346万円の内容は。

答 金網と防風ネット交換、門扉修繕等の工事である。

問 防風ネットに20cmの隙間がある。風が入らないようにできなかったのか。

答 現場を確認し、対処できるか検討していく。

後期高齢者医療
保険料の未納

問 保険料54万4千円が収入未済額になっているが、滞納は何年からか。
未納者の内訳と、その状況をどう把握しているか。

答 滞納は平成27年から発生している。
内訳は、滞納繰越分10名、現年度分9名、合計19名である。75才以上の高齢者で低所得者などケースは様々である。

介護認定

問 村の1次判定と郡の2次判定で介護度が変わることはあるのか。

答 昨年度は数件あった。

問 介護度がちがうと介護サービスや自己負担も変わってくる。
該当する方への周知は。

答 適正な介護認定調査を行い、公正な判定をしていく。さらに介護を必要としない予防事業も進めていく。

箱型トラック購入

問 購入理由と使い道は。

答 村のイベントや行事の物品搬入用に購入した。
車両の管理は社会教育課でする。

給食へのコロナ影響

問 休校による食材仕入れへの影響は。

答 給食11回分の米とパンのキャンセルができず、約40万円を支出した。

問 米とパンの処理は。

答 米の炊飯代とパンの加工代は違約金を支払い、精米済の米は子ども園に提供した。



利用が期待される箱型トラック

消火栓修繕工事

問 松原幹線尾西地内消火栓修繕の内容は。

答 水道管敷設と共に設置した消火栓の止水機能と副弁が経年劣化により故障し、水道水が流出していたため修繕した。

問 村内に226基ある消火栓の場所や、状態をどのように把握しているのか。

答 消火栓位置図をもとに、冬季に入る前、消防署大衡出張所が点検している。

高齢者タフシー利用助成

問 財源の長寿社会対策基金の減少を危惧するが。

答 積立額より取り崩し額が多額であり検討が必要である。シルバー人材センター設立後のデマンドタクシー運行も関係し、タクシー利用券の変更も予定する。

問 基金を管理する会計管理者の考えは。

答 現状のままでは基金額が減少する。事業内容の見直しと新たな積立ての検討も必要になる。

ふるさと納税

問 村の2つの祭事には合わせて1400万円もの経費がかかっている。経済的な効果は上がっているのか。

答 祭事には村内外から多数の来場者があるが、出店の売上げ等は把握していない。

問 全額村経費で、ほとんどのコーナ―が無料であるが、一部は利用者負担があってもいいのではないか。

答 イベントの委託や警備等で年々経費も増えている現状であり、今後検討していく。

健康プラン冊子

問 立派な印刷製本の計画書が必要なのか。

答 明確に事業を進めるために必要である。

問 印刷単価や内訳を把握しているか。

答 納品部数以外一式とする契約のため、内訳は把握できない。

ふるさと納税寄附金

問 寄附金の金額と件数はどのくらいあったのか。

答 寄附金は829万6400円で件数は559件である。

問 基金から支出している4件の充当先と金額は。

答 特定不妊治療7万5000円、チャイルドシート購入83万7000円、ハザードマップ作成274万1000円、漢字検定8万5000円に充当している。



ふるさと納税で購入したチャイルドシート

令和2年9月定例会提出議案 20件

- 議案第41号 大衡村多目的施設の設置及び管理に関する条例の制定について
- 議案第42号 大衡村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第43号 大衡村家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第44号 大衡村農地及び農業用施設災害復旧工事分担金徴収条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第45号 令和2年度大衡村一般会計予算の補正について
- 議案第46号 令和2年度大衡村国民健康保険事業勘定特別会計予算の補正について
- 議案第47号 令和2年度大衡村下水道事業特別会計予算の補正について
- 議案第48号 令和2年度大衡村介護保険事業勘定特別会計予算の補正について
- 議案第49号 令和2年度大衡村戸別合併処理浄化槽特別会計予算の補正について
- 議案第50号 令和2年度大衡村後期高齢者医療特別会計予算の補正について

- 報告第 3号 健全化判断比率並びに資金不足比率の状況について
- 報告第 4号 放棄した債権の報告について
- 認定第 1号 令和元年度大衡村一般会計歳入歳出決算認定について
- 認定第 2号 令和元年度大衡村国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算認定について
- 認定第 3号 令和元年度大衡村下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 認定第 4号 令和元年度大衡村介護保険事業勘定特別会計歳入歳出決算認定について
- 認定第 5号 令和元年度大衡村戸別合併処理浄化槽特別会計歳入歳出決算認定について
- 認定第 6号 令和元年度大衡村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
- 認定第 7号 令和元年度大衡村下水道事業会計決算認定について
- 発議第 2号 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出について

◇9月定例会 採決状況表◇

○賛成 ×反対 議長(細川運一)は採決に加わらない。

議案	議員名	小川克也	佐野英俊	石川敏	小川ひろみ	赤間しづ江	佐々木春樹	文屋裕男	高橋浩之	遠藤昌一	佐々木金彌	佐藤貢	細川運一	議決結果(賛成:反対)
議案第41号~44号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11:0)
議案第45号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11:0)
議案第46号~50号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11:0)
報告第3号~4号		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	報告は採決しない
認定第1号		○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	—	認定(9:2)
認定第2号		○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	—	認定(10:1)
認定第3号~7号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11:0)
発議第2号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11:0)

総括質疑

決算審査特別委員会

水道事業の老朽化対策を

佐野 英俊 委員

問 1日40t防火水槽で13個相当の520tが漏水し無駄になっている。有収率も75%で年間4分の1が漏水となっている。

答 漏水検査を実施し管路の更新計画と、財源の確保など老朽化対策を進めるべきでないか。

答 水道事業の理想像を設定したビジョンを基本に、資産を評価し、中長期の更新、財源確保を検討する※アセットマネジメントに取り組み。優先すべき設備の更新、管路の漏水調査と修繕により有収率向上に努める。

問 平成28年度の有収率88.7%に対し、3年で12.9ポイント低下したが、対策が遅れているのでは。

答 平成28年度以降、戸口配水池等の計装設備更新を年次的に実施している。

$$\text{有収率(\%)} = \frac{\text{年間総有収水量(料金対象水量)}}{\text{年間総排水量(給水量)}} \times 100$$

※アセットマネジメント
中長期的財政収支に基づき施設の更新等を計画的に実行し、水道施設のライフサイクル全体にわたって水道施設を管理運営するための組織的実践活動。

副村長の万葉まじくりセンター社長報酬

遠藤 昌一 委員

問 副村長は万葉まじくりセンター株主総会で、令和元年社長に就任し、報酬を得ている。社長の報酬は指定管理費からの一部支出ではないのか。また、二重報酬ではないのか。

答 地方公共団体の長等が、第3セクターの役員に就任することのメリットとして、地方公共団体が直接行うことも考えられる事業を代行して行うような身分的役割を果たすことから、村長あるいは副村長が役員として就任することは極めて有益であり、信頼を高めることにもなる。

問 副村長には職務責任がある。万葉まじくりセンター社長を辞任し、副村長に専任すべきでは。

答 職務に支障はない。

特別委員会の副村長の答弁

文屋 裕男 委員

問 「公民館に配置されている箱型のトラックが、どの様な形で購入することになったのか。」との質問に教育長は、次の日「三役の間で話しあつた。」と修正した。としたならば副村長は前日に修正すべきではなかったか。

答 箱型トラックの購入については当初予算に組み入れている。

問 指名委員長としての答弁では全部の入札で総合評価落札方式を採用しているかのようだが、副村長は万葉まじくりセンターから支給されている月6万円の報酬はガソリン代だと答弁しているが。

答 入札と万葉まじくりセンターの報酬については通告外の質問で、委員会の質疑内容も分からないので答えられない。

一般会計委員会採決

賛成8 反対2

認定すべきと決定

特別会計6会計も認定すべきと決定



小川 克也 議員

起爆剤となる新規事業の方向性は積極的に取り組んでいく

村長 感染拡大の状況を見守りながら、来年の事業を早急に決定し、イベント等に積極的に参加していく。

議員 新型コロナウイルスの影響でイベント等が少なく、本年度の着ぐるみの活用方法は。

村長 各種印刷物、グッズの作成、着ぐるみのイベント等の参加を通じて周知を図り、親しみを持って受け入れていただけるように積極的にPRしていく。

議員 昨年、村制施行130周年を終え、第六次大衡村総合計画が本年度からスタートする。状況の変化や住民のニーズ等を的確に捉え、本村の魅力、特性をさらに内外に発信し、新しいまちづくりを進めることが必要である。
新ゆるキャラ「ひら麻呂」は、どのような戦略で、知名度を高めていくのか。

議員 委託業者に対して特に求めていることは。
村長 現行ホームページの問題点、弱点などを改善し、適切に伝えられるデザイン、質、量とも分かりやすく満足できるものになるように審査する。

※プロポーザル方式
 目的に対する企画を提案してもらい、優れた提案を行った者を選定する。

議員 大衡村公式ホームページのリニューアルが計画されているが進捗状況は。
村長 ※プロポーザル方式を採用し、委託業者選考検討委員会で第1次審査を実施した。その後、第2次審査、最終選考を行い、公開日は令和3年4月1日である。

議員 役場前に郵便局開設が来春予定されている。地域への協力に関する協定を締結してはどうか。
村長 既に吉岡郵便局並びに新仙台郵便局と村の三者で包括連携協定を締結している。今後、どのような部門で協力が得られるか調整していく。

議員 暮らしの安全・安心に関することで、一人暮らしや高齢者世帯の日常生活で何らかの異常を感じた場合の対応は。
村長 主に、郵便配達の業務中に異常を発見した際に連絡をもらうことにしている。更に連携強化を図り、安心して生活ができる地域づくりに取り組んでいく。



新ゆるキャラ「ひら麻呂」で村をPR



一般質問 8名の議員が登壇

質問者一覧表

- 小川 克也
・新しいまちづくりの起爆剤として
- 石川 敏
・諸施策事業の特定財源の充当について問う
- 佐々木 金彌
・演習場内における用水路の整備について
- 赤間 しづ江
・村民に親しまれ機能を発揮できる旧幼稚園舎の改修を
- 高橋 浩之
・万葉の森等のヤマユリの保護と新たな資源としての活用を
- 佐野 英俊
・村誌編さん事務について
・子どもの心のケアハウスの設置について
- 小川 ひろみ
・田んぼのオーナー制度を
・インフルエンザ予防接種の事業拡大を
・マイナンバーカードについて
- 佐々木 春樹
・パークゴルフ場の村民開放日を設けてみてはどうか
・今後の行事は

議会を傍聴してみませんか

新型コロナウイルス感染症対策のため議場での傍聴は、人数制限をしております。入場の際にはマスクの着用をお願いします。

お問合せ先:大衡村議会事務局
 ☎345-6030
 ✉gikai@village.ohira.miyagi.jp

次の定例会は
12月2日(水)
 からの予定です

※会議録は議会事務局・ホームページで閲覧できます。



佐々木金彌 議員

演習場内における用水路の整備を 防衛局等に要望していく

村長 演習場の障害防止対策事業は、防衛省の補助事業として県と協力しながら年次計画的に進めている。金洗堰用水路本流から民地にある水路については、村でも連絡を受け補償工事事務所と現地調査を行ったが、原因解明に至っておらず現況把握に努めている。

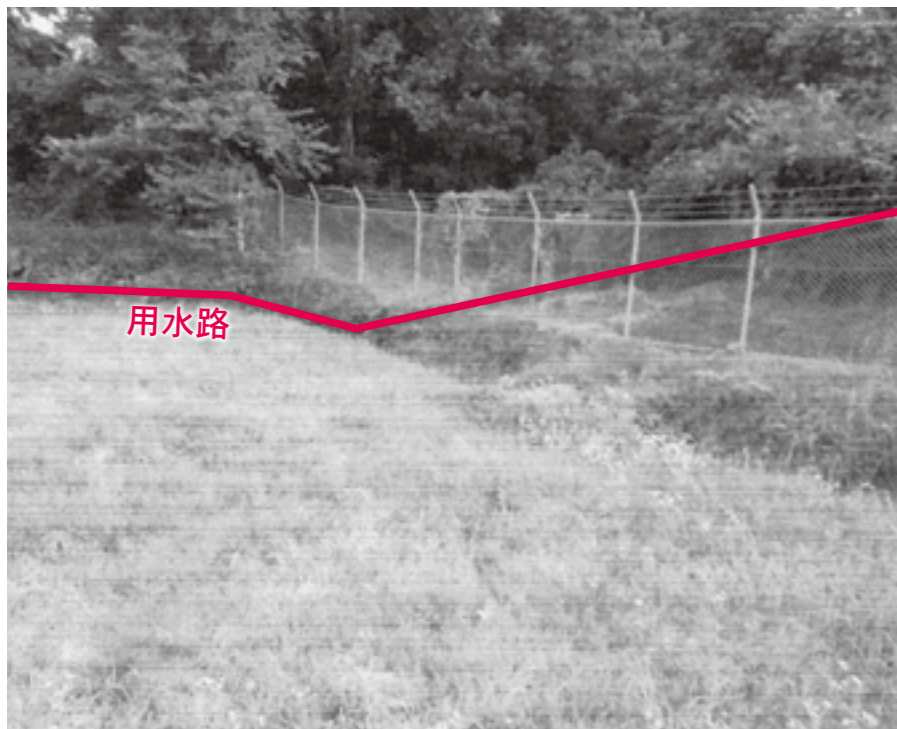
議員 王城寺原演習場は、沖縄からの米軍射撃訓練移転によりフェンスで住民の立入りが制限されている。金洗堰用水路から地区外（民地）に至る水路には、未整備の土水路が随所あり住民から要望が出ている。国・県による水路工事等多くの事業がなされてきたが、残された課題にどう対処していくのか。

議員 演習場内は荒廃が激しく倒木や土砂が流入、イノシシ被害により、用水路の維持管理に支障をきたしている。対策工事を要望すべきではないか。

村長 場内の荒廃については防衛側も理解しており、下流の耕作者から用水路を復元できないかとの意見もあり自衛隊への要望活動に申し添えていく。

議員 国有地での復元工事を望むものであり、延長や費用を考えると個人ではできない。水利権や住民対策を考慮のうえで、演習場周辺の未整備排水路工事についても要望が出ており検討すべきでは。

村長 これらの工事については東北防衛局及び大和駐屯地に、県及び村事業で実施可能か協議していく。今後演習場起因する障害については関係機関と連携して鋭意努力していく。



演習場内の用水路（松原・原沢地内）



石川 敏 議員

特定財源の用途を適切に 住民に理解される施策を



国の補助金で整備された大瓜南側線

議員 防衛調整交付金は全額が公共施設の整備に充てられており、王城寺原演習場周辺地区からの要望事業には使われていない。演習場起因する障害防止対策や、生活環境の整備に充てるべきではないか。

村長 防衛交付金は村全体を事業対象と考えており、学校や地区集会所、給食センター等の公共施設の整備に充てている。農業関係の整備は宮城県への補償工事事業で実施されている。

議員 辺地整備計画の対象になっている大森、駒場地区の事業が防衛交付金を財源としている。辺地対象可能な事業は辺地対策債を活用すべきではないか。

企画財政課長 辺地整備計画は来年度に5カ年の新計画を策定する予定である。辺地対象となる大瓜上、大森、駒場地区の事業計画の際に辺地対策債も検討していきたい。

議員 演習場周辺障害防止対策事業で整備された牛野ダムや農業用ため池、用水路の施設管理には大きな問題が生じている現状である。維持管理経費に調整交付金を充当できないか。

企画財政課長 防衛調整交付金は対象事業が限定されている。施設の維持管理経費に交付金を充当可能か、防衛局と協議をしていきたい。

議員 村には財政調整基金のほか、長寿社会対策基金、人材育成基金、ふるさと納税基金等の各種基金がある。基金を財源に、大衡村として特色ある政策を実施してはどうか。

村長 財政調整基金は10億円ほど残高があり、その他基金も目的をもって積み立てている。財調基金がひっ迫して不測の事態にならないよう、基金の取り崩しは慎重にしていかなければならない。

議員 各公共施設の老朽化が進んでおり、多額の予算投資が必要になってくる。今後の財政運営にはどのような方針で臨んでいくのか。

村長 歳入では村税は増収が見込めるが、地方交付税は減額になると思われる。歳出では公共施設の更新などへの投資も多くなり、さらに福祉政策や介護保険等にも多額の財政負担が見込まれる。村民の皆さんに理解していただき、公平な施策に取り組んでいく。



高橋 浩之 議員

ヤマユリの保護と新たな資源として活用を 特産品となるか検討する



万葉の森に群生しているヤマユリ

議員 万葉の森には、国内有数のヤマユリが群生しており、毎年7月には多くの来場者が訪れている。また大衡城に咲くヤマユリも、春の桜と共に観光スポットとして認知されている。しかし、近年のイノシシ被害の拡大に伴い、ヤマユリも危険にさらされている。今後の具体的な保護対策は。

村長 万葉の森・大衡城とも現時点においては、被害は出ていない。なお万葉の森は県の施設なので、ヤマユリの保護について県に要請を行っている。大衡城については村道沿いの既存フェンスにより、イノシシの侵入は防止されている。

議員 現在、ヤマユリは観光資源のみの活用であるが、ユリ根は古来より食用として珍重され、今でも日本料理や和菓子に利用されている。ヤマユリを栽培し、甘露煮や羊かんなどに加工し、大衡村の特産品として、産業振興の活性化を図れるのではないか。

村長 ユリ根は、高級食材であり付加価値の高い農産物だが、収穫まで約3〜4年と長期の栽培期間であり、手作業による収穫や、流通などにも相当の手間がかかり大変難しい作物と言われている。村の特産品となる可能性があるか検討していく。

議員 万葉の森は昭和天皇在位60年を記念して、県が整備した森林公園である。村は「万葉の里」をキャッチフレーズとして、あらゆる所で使用している。その万葉の森の自然は、32年の歳月をかけて全国有数のヤマユリの群生地を育み進化を図ってきた。清々しい環境で森林浴を楽しみ、古の万葉集のロマンを感じる公園として、今後の取り組みは。

村長 万葉の森は、県から村や万葉まちづくりセンターに委託され、創意工夫や発想で管理している。ユリの群生地を保護し、村の特産品にという発想には賛成であり、実践する方があれば支援していく。



赤間しづ江 議員

旧幼稚園舎を村民に親しまれる施設に 必要最小限の改修とする

議員 旧幼稚園舎は、心のケアハウス、シルバー人材センター事務所、図書室等の多目的施設として活用される。今後、永続的に使用される施設であり、利用者にとって、心地よい施設となるよう改修すべきである。敷地への進入路は、勾配があり、村道に出る時の見通しも悪い。スクールゾーンの中で、車の出入りが想定されるため、交通安全上改修を要するのではないか。

村長 見通しの悪い原因となっている敷地の門柱、植栽については、シルバー人材センターを立ち上げた後、シルバーの会員で撤去する予定である。子どもたちには、安全のため北側階段を利用するよう学校側からも指導をお願いする。

議員 築45年を経過している建物であり、外壁面亀裂、屋根の状態は確認しているのか。トイレが東側に1カ所であり、利用者からみて不便ではないのか。

村長 外壁面について応急措置はするが、屋根は今のところ問題ない。施設の改修は必要最小限とする。施設の常駐職員は6名程度であり、図書室、読書スペースの利用者を考慮したもので、1カ所では不便はないと考えている。

議員 心のケアハウス利用者のプライバシーに十分な配慮を望む。

教育長 通所にむけて、保護者からの相談や面談は個室を利用し、利用時間についても個々の状況に配慮して柔軟に対応する考えである。子どもたちが、地域の人々と自然に交流できる活動も、ケアハウスの取り組みであると考えている。



多目的に活用される旧幼稚園舎

議員 図書室開設にあたり、書架等の配置について、専門家の意見も聞き、最良の方法を考えるべきではないか。

教育長 専門的な知識を有している宮城県図書館に、書架の配置、選書の仕方などアドバイスを受け、来年4月開設にむけて準備を進めていきたい。



小川ひろみ 議員

田んぼのオーナー制度を考えては 受け入れ体制が必要

議員 農業人口の多くが65歳以上という状況であり、高齢化と後継者不足が懸念されている。後継者対策と育成をどう考えているか。

村長 後継者の育成に関して、高齢化問題は農業のみならず、すべての産業に起きている社会問題である。今年中に各地区（実行組合単位）の現状と今後の経営について、懇談の場を予定している。

議員 農業の魅力と重要性をアピールする取り組みとして、「田んぼのオーナー制度」を考えては。

村長 生産者と消費者をつなぐ意味と、農地の保全という観点から重要と認識するが、各農家側の受け入れ体制等十分に検討する必要がある。



佐野 英俊 議員

どう進める村誌編さん事務 資料を共通認識して

議員 専任の村誌編さん室長による編さん事務が、今年4月から総務課長兼務体制となったが、進捗状況と今後の進め方は。

村長 編さん対象119事業を268事業に再選定して、資料を収集し課長会議で共通認識をしながら進めている。

議員 令和11年発行としていますが、兼務体制で予定どおりに発行できるのか。

村長 現体制は暫定的で人材を確保し進める。

議員 部外者も入れた編集委員会を設置する考えは。

村長 村職員OB等も入れた編集委員会の設置も、歴史を掘り起こす選択肢の一つと考えている。

マイナンバーカードについて 啓発活動を推進

議員 本村におけるマイナンバーカード交付率は。また、役場窓口での申請は可能か。

村長 現在の交付率は12.2%である。申請受付はしていないが、申請書の書き方が分からない場合やパソコン・スマートフォン申請の仕方等、サポートを随時行っている。カードの取得促進に向けた啓発活動をしていく。

議員 証明書等がコンビニ発行できるようにする取り組みを考えているか。

村長 コンビニ交付は、住民サービスの向上とマイナンバーカードの普及促進にも効果が期待されることから検討していく。

心のケアハウス 遅すぎたのでは 有効性を認識しつつ今年度に

議員 数年前に設置の市町もあるが、今年度設置の事由は。行政事務組合の適応指導教室※黒川けやき教室と最終目的が同じで、連携や調整が難しくならないか。

教育長 スクールソーシャルワーカーの配置による支援効果があり、ケアハウスの有効性は認識しつつ今年度の設置になった。

議員 黒川けやき教室の通所者への支援に対し、学校支援や家庭訪問支援が可能で、情報を共有し支援の在り方を連携していく。

議員 県内の適応指導教室の未設置市町が早く事業を取り組んだのではないか。

教育長 そこまで承知していない。



けやき教室が入る富谷市複合公共施設・けやき館

議員 二つの事業の最終目的は学校生活への復帰であり、不登校対策は心のケアハウスに委ね、黒川けやき教室の初期目的は達成したので事業の在り方の検討が必要ではないか。

教育長 教育長会議で話題になったこともある。令和8年までに、黒川けやき教室と心のケアハウスを一つにする県の方針もあり今後検討する。

議員 教育支援センターの姿に進むのではとも考えている。

※黒川けやき教室
平成13年度に黒川地域の不登校児童生徒を対象に、保護者や教職員からの相談対応及び不登校児童生徒に対し、個々の状態に応じた学習支援等を行い、学校復帰を目指した通所による支援施設。

インフルエンザ予防接種の事業拡大を 全額無料にできるか検討

議員 突然の学校休校は、学習に大きな影響を与えた。未だ新型コロナウイルス感染症は収束する気配が見えない。今後インフルエンザ流行期になるが、0〜18歳の子ども達へのインフルエンザの予防接種を無料にできないか。

村長 現在新型コロナウイルス感染症の拡大防止策を講じながら集団生活を送っている。季節性インフルエンザの集団感染の拡大を防ぐためにも接種費用の助成は有効であると考えている。

議員 国保加入者で、現在の補助対象以外の方へのインフルエンザ予防接種補助金を考えては。

村長 補助事業を実施するには、財政的負担の検証をする必要がある。

第3回臨時会



新型コロナウイルス感染症対策交付金9,500万円追加

補正の主なもの

◎歳入の補正

- ・新型コロナウイルス感染症対策地方創生交付金・・・9,513万円
- ・新型コロナウイルス感染症対策県補助金・・・1,100万円
- ・新型コロナウイルス感染症対策基金繰入金・・・△2,200万円
- ・財政調整基金繰入金・・・600万円

◎歳出の補正

- ・新生児特別出産祝金・・・500万円
- ・農産物出荷支援金・・・600万円
- ・畜産経営継続支援金・・・180万円
- ・イノシシ対策支援事業・・・320万円
- ・商工継続支援金・・・2,200万円
- ・パークゴルフ場管理体制持続化・・・200万円
- ・災害対策物品購入・・・661万円
- ・小中学校改修・備品購入・・・3,750万円
- ・公民館物品・図書購入・・・1,002万円

令和2年第3回臨時会は、7月29日に開かれました。教育委員の選任同意1件、請負契約2件、令和2年度一般会計の補正予算1件が村長より提出され、全て原案のとおり可決されました。



佐々木春樹 議員

パークゴルフ場の村民開放日を気軽にプレーできる場に



親子で楽しいパークゴルフ教室

議員 コロナ禍でイベント等は中止になり、各地区での行事も自粛されている。このような中でも、パークゴルフなら3密も避けられ年齢問わず楽しめる。また、パークゴルフ場は「村民が少ない」「村民にメリットが無い」といった声も多い。パークゴルフ場の村民開放日を設け、運動を楽しむイベントを開催してはどうか。

教育長 パークゴルフの楽しさを広く知って頂くために、村民開放日も検討したが、パークゴルフ人口の底辺拡大につながるよう「初心者限定!できる楽しいパークゴルフ」の教室を企画した。

議員 パークゴルフ教室の申し込み状況は。

社会教育課長 一般が3名、親子は2組6名であったので、今後追加募集する。

成人式の開催は

会場を変更し行う

議員 今年の行事は新型コロナウイルス感染症防止のため自粛が決まっているが、年明けの新年会、成人式はどのように考えているのか。

教育長 新年会については、状況を見ながら判断したいと考えている。成人式は3密を避け、中学校講堂か小学校体育館に会場を変更して、来賓の招待を縮小し、式典のみの開催を考えている。

議員 パークゴルフ場の村民の利用についてどう考えているか。

村長 村民が気軽に集まってプレーできるパークゴルフ場を目指していきたいと思っっている。万葉まちづくりセンターにも提案していく。

主な質疑

畜産経営継続緊急支援金

問 農産物支援金は出荷手数料に対する支援なのに、畜産経営支援金は頭数割である理由は。

答 JA新みやぎの部会や和牛改良組合大衡支部からの要望もあり、黒川地域内、同じ基準としたものである。

特別出産祝金

問 新生児特別出産祝金の対象者は。

答 特別定額給付金支給対象外の令和2年4月28日から令和3年3月31日までに生まれた子ども、一人に10万円を支給するもの。

パークゴルフ場休業支援金

問 パークゴルフ場の指定管理者である万葉まちづくりセンターに、200万円の支援をすることになった理由は。

答 休業により利用料収入が減収したことによる。第3セクターは、一般企業が受けられる持続化給付金の対象にならないため、村に支援の要請があったもの。

災害対策

問 購入した避難所用品の使用手順、訓練などは考えているか。

答 ダンボールベッド、間仕切り等の組み立てなど地域の方にも参加してもらい、消防団員への説明会も検討していく。



この子たちにも特別出産祝金が

調査年月日：令和2年8月4日

空き家対策

◎空き家バンクを開設（令和2年1月10日 開設）

- 空き家の登録 所有者が貸したい、売りたい空き家を空き家バンクへ登録
- 利用希望者登録、情報提供 空き家バンクの物件を借りたい、買いたい方が利用希望登録

◎空き家バンクの現況（令和2年8月1日 現在）

- 空き家の登録 1件 衡中地区
- 利用希望登録者 2名 仙台市泉区及び富谷市の在住者
- 協力事業者 2社 ㈱SATO開発、新みやぎ農業協同組合

◎調査を終えての所感・意見

空き家等の有効活用と移住定住促進を目指し、「空き家バンク」が開発され「空き家等の適正管理に関する条例」が施行され空き家対策が図られてきたが、今後も大衡村の実情に合わせた効果的かつ効率的な推進が必要である。

新地域交通システム

◎デマンド型交通を検討

運行方式：「自由経路ドアツードア型」採用を検討中

運行ルートやバス停等は設けず、指定エリア内で予約のあったところを巡回するドアツードアのサービスを提供する運行方式。一般タクシーとの差別化を図るため、目的施設または出発施設を限定する。



◎運行ダイヤ

- 午前1往復、午後1往復
- 村内2地区（例：東西）に分け、東地区は月・水・金、西地区は火・木・土の運行など。

◎その他

- 利用対象は村民のみとし、運賃は無償で検討している。
- 令和3年10月からシルバー人材センターによる試験運行を予定する。

シルバー人材センター

◎設立案

- 令和3年2月 法人設立総会
- 令和3年4月 業務開始予定
- 会員登録 補助金制度を活用するため100人以上の会員を募集する。

あなたも
入会してみませんか!



契約締結

河原住宅改修・中山橋架替工事請負契約

◎契約の概要

契約目的	河原住宅1・2号棟改修工事
契約金額	1億6,335万円
契約相手	丸武建設株式会社
契約方法	条件付一般競争入札 (総合評価落札方式)
工事概要	屋上防水改修、外壁塗装 外壁改修(外断熱)、建具改修
工期	令和2.7.30~令和3.1.29

契約目的	中山橋架替工事（下部工）
契約金額	1億1,880万円
契約相手	株式会社松川土木
契約方法	条件付一般競争入札 (総合評価落札方式)
工事概要	橋梁下部工橋台設置、護岸整備 管渠整備、旧橋撤去、仮設工
工期	令和2.7.30~令和3.3.30

問 河原住宅改修工事
条件付一般競争入札の状況は。
答 4社が入札し、総合評価点数の高い会社花落札した。

問 住宅の現在の入居世帯は。
答 1・2号棟とも全18戸のうち、1号棟は16世帯、2号棟は14世帯が入居している。

問 住宅の築年数と補助率は。
答 1号棟が築25年、2号棟が築26年経過しており、補助率は2分の1である。

問 住宅に居住したままでの工事になるのか。
答 外部工事は、足場を設置し居住したままの状態で行う。内部のサッシ入替えや内窓新設の際は、入居者と日程調整のうえ工事を進める。

主な質疑

中山橋架替工事



架替される中山橋（衡上）

問 橋台を壊して、護岸工まで行う工事だが、来年3月までできるのか。
答 河川協議の条件として、11月からの施工となる。工期は厳しいが、請負者、関係機関とも協議し年度内の竣工を目指したい。

教育委員の任命

大衡村教育委員会教育委員に佐竹由加氏を任命することについて議会の同意を求められ、賛成11・反対0で同意しました。

任期 4年（令和2年8月9日～令和6年8月8日）



教育委員
佐竹 由加氏

みなさんの声をお聴かせください

大衡村議会では、毎年開催しておりました「住民と議会との懇談会」を新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、中止することに致しました。

つきましては、この手紙にて議会に対する皆さんの声をお聴かせください。

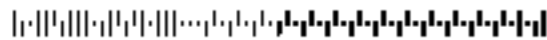
この手紙は、令和2年12月31日(木)までに、切手を貼らずに郵便ポストに入れてください。
手紙についての問い合わせは、議会事務局までお願いします。(☎345-6030)



大衡村キャラクター
ひら麻呂

やまおり

料金受取人私郵便
新仙台郵便局
承 認
525
差出有効期間
令和2年12月
31日まで
(切手不要)



大衡村議会議長 細川 一 行

981-3690

大衡村大衡字平林6番地
大衡村議会事務局
(受取人)

※太線をハサミで切り離し、この面を外側にして2つ折りした後、のり付けして封筒にしてご投函ください。

委員会 Report

産業教育

調査年月日：令和2年8月6日・7日

イノシシ対策

◎イノシシ捕獲頭数

・令和2年度7月現在 20頭

◎電気柵設置補助金

・申請件数 41件
・補助金額 352万円

◎調査を終えての所感・意見

イノシシ捕獲のため、くくりわなを設置しているが、見回り作業の軽減のため無線式パトロールシステムを補正予算化した。
年度内設置に向け、イノシシ駆除の効果を期待したい。

◎有害鳥獣被害対策実施隊活動状況

令和2年度(6月末現在)

区分	人数	活動実績
わな設置・撤去	47人	369日
わな見回り	24人	39日
止めさし	9人	16頭
処理ほか	42人	92日
手当支給額合計	107万円	

請負工事の進捗状況

- ◎糸繰マンホールポンプ場災害復旧工事
- ◎大瓜南側線改良舗装工事
- ◎大瓜北側1号線災害復旧工事
- ◎小沓掛榎田線災害復旧工事
- ◎野畑松本線災害復旧工事



糸繰ポンプ場(衡下)

子どもの心のケアハウス



子どもの心のケアハウス事務室(予定)

◎整備工事現地調査(旧幼稚園舎)

- ・トイレ、空調設備、給排水衛生設備更新
- ・請負金額 1,749万円
- ・請負業者 (有)佐藤風呂店
- ・工期 令和2年4月24日～令和2年9月18日

◎調査を終えての所感・意見

旧幼稚園舎の一部をケアハウス用に整備工事を開始しているが、施設全体の利用計画が決定しない段階でのスタートである。

みなさんの声を お聴かせください

例年、住民と議会との懇談会を開催しておりましたが、今年
新型コロナウイルス感染状況と拡大防止を考慮し、中止すること
にしました。

今回はFAXやメールでもお寄せください。
議員一同お待ちしております。

◆あて先◆

大衡村議会事務局

F A X : 022-341-2445

メール : gikai@village.ohira.miyagi.jp

※このままFAXでも送信できます。(FAX:341-2445)

~みなさんの声を お聴かせください~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

みなさんの声を お聴かせください

大衡村議会では、毎年開催しておりました「住民と議会との懇談会」を新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、中止することに致しました。

つきましては、この手紙にて議会に対する皆さんの声をお聴かせください。

この手紙は、令和2年12月31日(木)までに、切手を貼らずに郵便ポストに入れてください。
手紙についての問い合わせは、議会事務局までお願いいたします。(☎345-6030)



大衡村キャラクター
ひら麻呂



大衡村議会事務局
〒981-3690 大衡村大衡字平林2番地
(差取)

※太線はハサミで切り離し、この裏を外側にして2つ折した後の、のり付けて封筒にしてご郵送ください。

※このままFAXでも送信できます。(FAX:341-2445)

~みなさんの声を お聴かせください~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

(差出人)

|          |    |     |     |
|----------|----|-----|-----|
| 氏名(ふりがな) | 年齢 | 性別  | 行政区 |
|          | 歳  | 男・女 |     |

電話番号

お手紙の要旨は、氏名を伏せて広報紙等で公開させていただきます場合がありますので、ご了承願います。

◆問い合わせ先 大衡村議会事務局 ☎345-6030

のりしろ

のりしろ

◆問い合わせ先 大衡村議会事務局 ☎345-6030





大衡中学校 2年1組  
わたなべ まこと  
渡辺 真さん

## 将来の夢

ぼくの将来の夢はまだ未定です。でも「こんな仕事がしてみたい」というのはあります。それは「人の役に立ち、

やりがいのある仕事」です。その理由は、人の役に立つことは誰かの困ったことなどを助けることができるからです。やりがいのあることは自分がその仕事を終えてやってよかったと思えるようになりたいからです。ですから、将来やりたい仕事をこれから見つけていきたいです。

# 将来の



大衡小学校 6年2組  
あだち たいき  
安達 大輝さん

## 人の役に立つ仕事を

ぼくは、また将来の夢は決まっています。多くの人の役に立つ仕事をしてみたいです。それは、一年ほど前にテレビ番組で見た男の人の影響からです。その人は年をとっていましたが、山の中で迷子になった子どもを他の人と一緒に必死に探し、助けました。

ぼくは、子どもを見つめるために、疲れていてもけん命に探す姿に「すごいなあ」と強く感じ、憧れをもちました。将来は、この人のように人を助けるなど、多くの人の役に立ち、みんなの笑顔が見られる仕事をしたいです。

## 趣味を生かし楽しく元気に

たうこかい  
達居会 代表世話人 工藤 正志さん

達居会は書道を趣味とするサークルで平成3年4月産声をあげました。師は本村出身、浅野捷夫氏(雅号一成)仙台市在住で会員は6名で70、80代の構成の面々です。自分の心を表現すること、それこそが書の世界といわれます。現在教室は大瓜下分館で月2回の練習会を持ち、庶民性を大事になされる穏やかな先生で、練習の場ではいいねいに指導され書を学ぶ私共にとってこの上ない

書く喜びを共有し会員相互の融和を大切にし研鑽を図り一層結束を強固にし心豊かな時間を過ごしたいと思えます。書く喜びを共有し会員相互の融和を大切にし研鑽を図り一層結束を強固にし心豊かな時間を過ごしたいと思えます。

## 輝く村びと



書くよろこびをともに

## あ が き



令和2年も残すところ2カ月となりました。

年明けから新型コロナウイルス感染症が発生し、世界中に拡大しました。

3月突然の学校休校に始まり、行事の中止、経済活動の制約などコロナ禍により人々の日常生活は大きく一変しました。感染拡大は収束が見えない中ですが、出来ることから一歩ずつ前へ進んでいきたいものです。

石川 敏

### 大衡村議会

広報広聴常任委員会

委員長 小川ひろみ

広報分科会

会長 佐藤 貢

副会長 赤間しづ江

委員 小川 克也

委員 佐野 英俊

委員 石川 敏

発行責任者

議長 細川 運一